

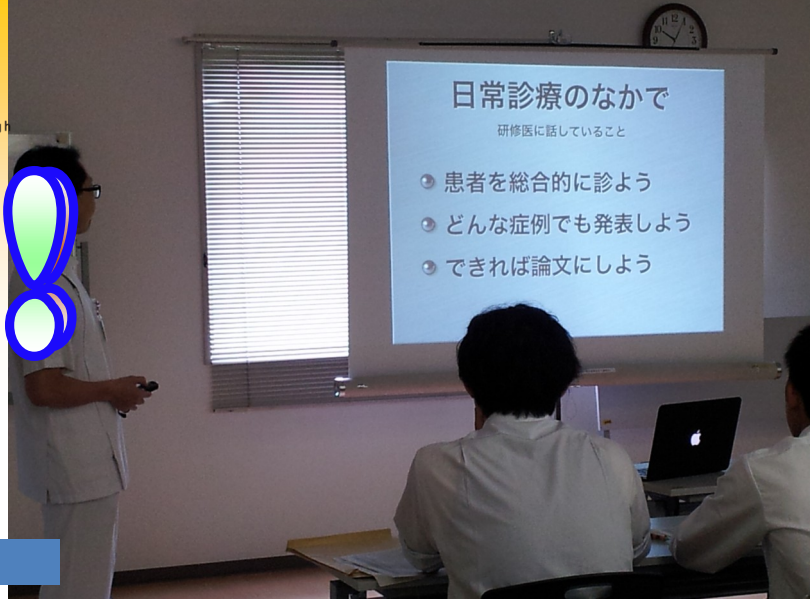
Peace!

NO.18 SEPTEMBER 2014

地域の患者さんに寄り添ったプライマリ・ケアを
学べる実習申込はこちらから！

わたり病院

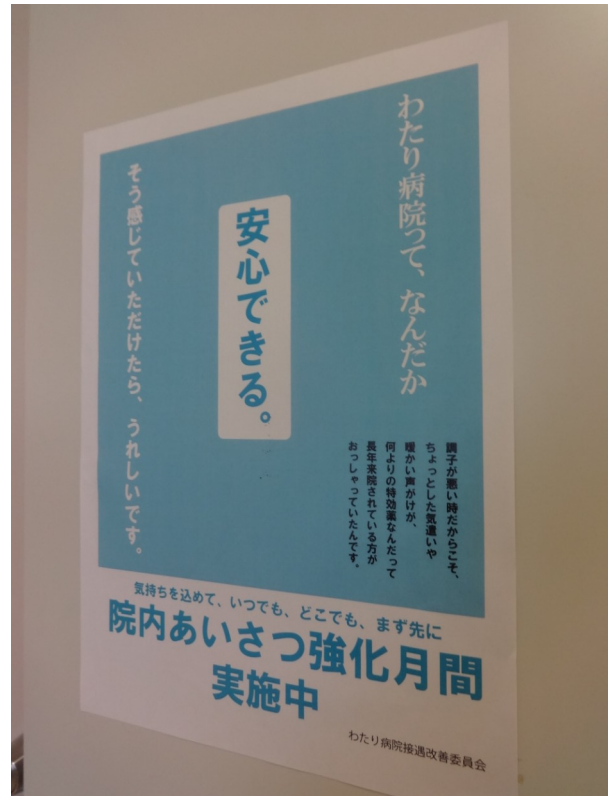
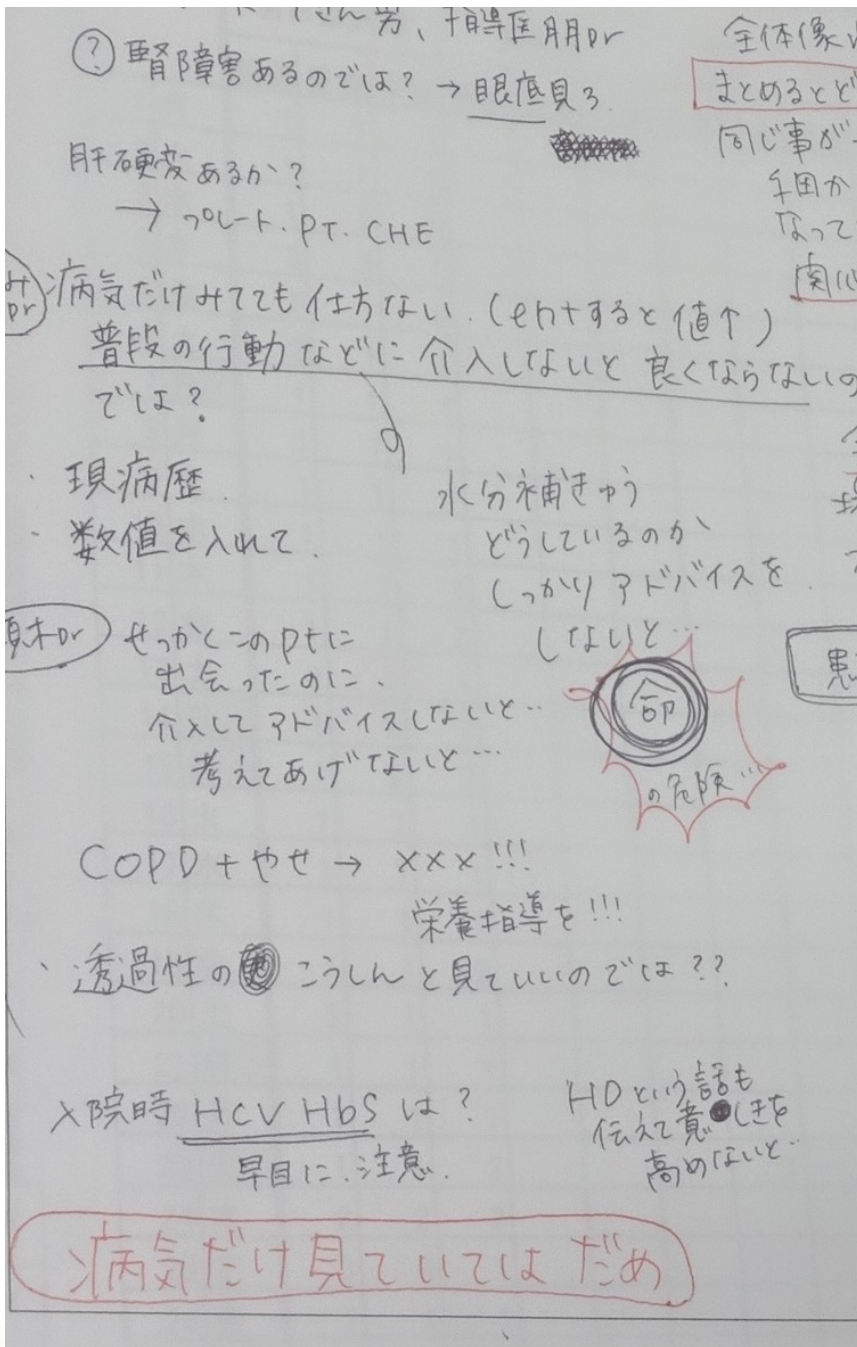
検索



日常診療のなかで

研修医に話していること

- 患者を総合的に診よう
- どんな症例でも発表しよう
- できれば論文にしよう



いつもどおりあいさつするように心がけてます！

当院初期研修2年間の一般目標

- A. 患者さんの問題点を的確に捉えられる基本的、総合的な診療能力を獲得する。
 1. 患者さんを身体的、精神心理的、および社会的側面から全人的に理解し、患者さんや家族と医療の目標を共有する。
 2. 臓器に偏らない、総合性を重視した、医学医療の基本的知識と技術を習得する。
- B. 患者さんの立場に立ったチーム医療を実践する能力を獲得する。
- C. 医療の社会性と医師の社会的な役割を自覚し、健康や暮らしを守る立場からよりよい医療を追求する視点を獲得する。

研修医プレゼンによるカンファで指導医から指摘された内容を研修担当事務が記録したもの。主治医として、疾患だけでなく生活背景まで含めて患者さんを丸ごと診ることの重要性が確認されています。

土砂災害を受けた広島の様

9月9日から10日まで広島豪雨土砂災害支援に参加しています。

災害発生から21日が経過し、震災ボランティアは現地を含め34県連から1000人を越えています。この日は全国から11名が参加し、安佐南区と緑井地区で地元の方々、広島大学学生ボランティアのみなさんと、土砂の掻きだし、土のう作り作業を行いました。

この地域の被害は壊滅的です。一部避難勧告解除が出たものの、人が戻れる状況ではありません。土砂の撤去作業、インフラの整備にはまだまだ時間がかかり、復興への道、新たな防災対策も含めた生活再建までには多くの課題があることを実感しました。
(福島県民医連事務局 山本正典)



医学生奨学金制度があります —全国の医学生とのつながりは卒業後も—

医療生協わたり病院が加盟している福島県民主機関連合会(福島県民医連)では、返還免除制度のある月額15万円の奨学金を貸与しています。返還免除制度は当連合会加盟院所・事業所にて医師として貸与期間と同期間勤務すれば免除されます。

奨学生の義務として奨学生活動への参加があります。全国から300人を超える医学生が集まり医療と医師研修を考える「医学生をつどい」や県単位で行う奨学生活動などがあり、医学生としての“学び”により深みが出ます。卒後、医師になってからも連絡を取り合ったりしている先生も多いようですよ(^。^)

■ 福島県民医連加盟病院・事業所



医療生協わたり病院 医学生通信

Peace!
NO.18 SEPTEMBER 2014

ご意見・ご感想を
お寄せください
↓↓↓↓↓↓

わたり病院 医学生担当 igakusei@watari-hp.jp
〒960-8141 福島県福島市渡利字中江町34
医療生協わたり病院 Tel.024-521-2056

福島県民医連

検索